

## &lt;概要/Course Content Summary &gt;

本科目では経済思想に関する卒業論文を作成する予定の学生を対象として、各学生の報告に基づき関連文献の読解をおこなう。とりわけ、過去の思想家の考えを精緻化するだけでなく、今日の経済学者が思想史の成果をどのように吸収し、実践的な提言に繋げているのかにも目を向けることで、それぞれの学生が取り上げる経済思想が現代的課題に対してどのようにアプローチできるのか、その可能性を探求する。また、文献調査など論文執筆に必要なアカデミック・スキルを再確認して、他者に伝わる文章の書き方を学びながら、卒業研究にむけて基礎を固める。

## &lt;到達目標/Goals,Aims &gt;

- ・過去の思想・理論が現在どのように評価されているのかわかる。【知識・理解】
- ・文献の内容をレジюмеなどを用いて他者に分かりやすく伝えられる。【技能】
- ・知識をもとに現代的諸問題に対して自らの考えを示せる。【表現】

## &lt;授業計画/Schedule &gt;

(実施回 / (内容/Contents)

Week)

第 1 回	イントロダクション
第 2-4 回	アカデミックスキルの復習
第 5-7 回	経済思想の今日的評価
第 8 回	これまでの復習
第 9-11 回	現代社会における経済思想
第 12-14 回	レポート作成：ディスカッション，ピアレビュー
第 15 回	振り返りと全体のまとめ

(授業時間外の学習/Assignments)

関連文献の精読とレジюмеの作成  
 関連文献の精読とレジюмеの作成  
 関連文献の精読とレジюмеの作成  
 関連文献の精読とレジюмеの作成  
 関連文献の精読とレジюмеの作成  
 関連文献の精読とレジюмеの作成  
 関連文献の精読とレジюмеの作成

## &lt;成績評価基準/Evaluation Criteria &gt;

平常点(クラス参加，グループ作業の成果等) 80%

クラス内での発表や提出物をもとに平常点を評価する。

期末レポート試験・論文 20%

出題テーマについて論理的な議論が展開されているかを評価する。

## &lt;備考/Remarks &gt;

授業形態：対面